

松本市議会議員 会派広報紙

■発行・編集 松本市議会 政友会
■発行責任者 上條俊道

政友会だより



Vol.5
●2020.7

一人ひとりが輝き共に支えあい 心がつながる松本市をめざして

ごあいさつ

松本市議会政友会は現在6名で構成し、保守系無所属会派として、活動しています。我々市民一人ひとりが輝き共に支えあい、心がつながる松本市の実現を目指しています。

平成7年（1995年）に会派が結成され、政党としての会派を除いて、ただ一つ現在まで継続して活動し、本年度で25周年となります。地域を地盤とする議員が集まる中で、全市的な課題への取組みと、地域が元気になる施策への取組みを進めています。人と人がつながり、心の絆を大切にする活動が、市政の発展に寄与し、会派の継続につながるとの想いで、今後も活動をしてまいります。

会派代表 上條俊道

1.新型コロナウィルス対策事業

■4月、5月、6月補正予算

1.全世帯

■特別定額給付金事業 240億8,215万円
市民一人10万円の給付金

2.子育て世帯

■子育て世帯臨時特別交付金 3億1,256万円
児童手当受給世帯に児童一人当たり1万円の給付金

3.中小企業、事業者

・新型コロナウィルス対策特別資金 36億3,962万円
資金融資、利子補助、保証料補助
・新型コロナウィルス拡大防止協力企業等特別支援事業 1億7,990万円
休業要請等に応じた事業者への補助
・新型コロナウィルス対策持続化支援事業 1,463万円
販路開拓等の取組みを行う小規模事業者への補助
・新型コロナウィルス対策特別給付金事業 9億3,215万円
・新規開業家賃補助事業 1,105万円
・地元観光促進事業 959万円

4.全世帯・中小事業者

・プレミアム商品券発行事業 6億6,300万円
1セット13,000円を10,000円で17万セット
・キャッシュレス決済ポイント還元事業 5億2,900万円

*詳しくは、市、国、県のホームページ又は、市の各コールセンター、松本商工会議所、松本市波田商工会へお問い合わせください。



2.四賀地区松枯れ対策について

◆臥雲市長の提案

4月14日の第1回臨時会において、四賀地区の松枯れ防止対策事業の本年度の実施について、検討していくとの考え方が提案される。

◆地元の意向

5月21日に四賀地区町会連合会の大沢会長、四賀地区松くい虫対策連絡協議会の金子会長から、村上市議会議長に「薬剤空中散布の継続に関する要望書」が提出

◆市議会の対応

・経済地域委員協議会の開催 3回
・議員協議会の開催 2回
・会派による現地視察



▲議員協議会の開催

▲会派による現地視察

◆市議会の集約

地元の意向を尊重し薬剤空中散布を継続する意見、市長の意向に賛成する意見、地元調整を行い理解を得たうえで進めるべき等、多くの意見が出され、統一した意思決定は難しいとの判断から、議会としては、市長の方針見直しに対して「了承しない」と集約しました。

◆臥雲市長の方針決定

四賀地区的5地区の薬剤空中散布は、中止、凍結する。

代替案として樹幹注入を中心実施、また、森林の専門家による諮問機関を早期に立ち上げ、市全体の松枯れ対策から森林管理の将来像まで検討していく。



▲四賀地区的松枯れの状況

3.7月補正予算 新型コロナウィルス 対策事業関連予算

■7月22日：7月臨時会で議決

1.子育て世帯

- ①ひとり親世帯臨時交付金給付事業 2億3,098万円
・低所得のひとり親世帯に臨時特別給付金を支給
- ②松本市子育て世帯臨時特別給付金 1億5,010万円
・国の子育て特別給付金給付金、ひとり親世帯臨時特別給付金の対象にならない世帯に市が独自に支給

2.中小企業、事業者

- ①4月補正予算「新型コロナウィルス対策特別資金」の需要増による追加 13億5,465万円
・中小企業金融対策預託金、信用保証料補助金、利子補助金

3.小中学校

- ①小中学校の暑さ対策
・新型コロナウィルス感染症の影響で、夏休みを短縮し授業時間確保のため、クールタオル、熱中症計及び扇風機の購入 2,036万円
・小中学校の事情に即した暑さ対策のため、ミストシャワー、散水機及び網戸等の設置 1,687万円

4.GIGAスクール構想推進事業

- 小中学校において、「1人1台端末の整備」や「家庭でのインターネット機器の通信機器の購入」等に向けて、ハード、ソフト及び人材を一体化的に整備する。
 - ①ネットワーク通信費 308万円
・電話料（モバイルWiFiルーターや学習系ネットワークの通信費）
 - ②1人1台端末の整備 1,512万円
・18,790台のリース料（小学校/12,661台、中学校/6,129台）
 - ③モバイルWiFiルーター、ウェブカメラ、マイクの購入 2,116万円
・モバイルWiFiルーター/1,713台
・ウェブカメラ及びマイク/220台
 - ④GIGAスクールサーパー配置 2,818万円
・教員への活用方法の研修実施のためのサーパーを配置（2校に1人体制）

5.学校給食補償

令和2年3月から5月にかけての小中学校が臨時休業した際の、給食食材加工のキャンセルに対する経費の補償 1,664万円

*1 詳しくは、市のホームページ又は、市の各コールセンター、松本商工会議所、松本市波田商工会へお問い合わせください。

*2 GIGAスクール構想とは…「児童生徒が1人1台端末と高速大容量の通信ネットワークを一体化的に整備し、多様な子供たちを誰一人取り残すことなく、公正に個別最適化された創造性を育む教育を、全国の学校現場持続的に実現させる構想」

新市長のあいさつ（要旨）

第14代松本市長として臥雲義尚市長が就任しました。誠におめでとうございます。

4月5月の臨時会及び6月定例会での新市長のあいさつの要旨を紹介します。

5月19日 第2回臨時会

- ①新型コロナウィルス感染症対策
- ②アルピコ交通への支援
- ③セイジオザワ松本フェスティバル中止
- ④四賀地区松枯れ対策



4月14日 第1回臨時会

- ①新型コロナウィルス対応
- ②松本市立病院
- ③市役所新庁舎移転建設
- ④松枯れ対策

6月8日 6月定例会

- ①新型コロナウィルス感染症対策の取組み
- ②長野県中部地震
- ③市役所新庁舎建設の見直し
- ④松本城南西外堀復元
- ⑤中心市街地都市計画道路、内環状線構想の再検討
- ⑥松本市立病院建設事業
- ⑦四賀地区松枯れ対策

新市長公約に伴う市政の重要課題の方向性

市役所新庁舎建設計画について

松本市の広域化やICT化の急速な進展を見据え、未来の市役所は、市民が足を運ばなくても行政サービスを受けることができる市役所を目指す。

新庁舎の現地建替え計画を根本的に見直し、本庁の機能と機規模をできる限りスリム化したうえで、分散型の市役所を作る。



松本市立病院



松本市役所

松本市立病院の建設について

松本医療圏の感染症指定病院として医師や看護師が懸命に診療をつづけているうえで、経営改善を進めながら、特色ある地域密着型の病院を検討し、速やかに、波田地区内で新たな移転用地を選定する。感染対策を含め、地域密着型の病院として、安定した医療を提供するために、早期の移転に向けた取組みを再開する。



▲松本城 南西外堀復元模型



▲国宝松本城

松本城南西外堀復元について

先人たちが守り続けてきた松本城の魅力をより一層高め、松本城周辺を世界水準の歴史観光エリアとして整備を進めることを目指す。そのために、水を湛えたお堀の復元が不可欠という立場で、平面整備を進めねば事実上復元を断念することになりかねない。解決する課題はあるが、お堀の復元のための調査を進める。

平面整備を一転して堀の復元を目指すものなど、今後、議会に計画が示されてくるものと思います。

それぞれに根拠を明確にしていただくことと、今までの計画より優れていることが必要だと思います。

これからも、是々非々の姿勢を貫き、市民の意見を聴きながら、松本市の発展に努めてまいります。

政友会
の
基本姿勢

臥雲新市長におかれましては、速やかな特例給付金の支給など、就任と同時に新型コロナ対策に取り組まれました。子育て世代や企業、事業主への支援に対しても感謝を申し上げます。

さて、これからの大規模事業については、すでに基本計画を承認したもの、用地確保を断念したもの、



戦後間もない日本は感染症との戦いでした。厚生白書では、結核を「我が国の国民病」と表現し（昭和31年・1956年）、赤痢やジフテリア等も含めて特効薬の開発や治療、生活環境の改善等により、當時流行したいわゆる「感染症」を10年で制圧したとまで言われた時代があったようです。それから約半世紀、我々は感染症への備えをおろそかにしたのではないかと言われています。

新型コロナウィルスという猛威を振るっている感染症の出現により、世界では爆発的に感染者や死者が増えている現在、改めて自身の生き方を考え单なる生命至上主義ではなく、今日の命をどう生き抜くかを真剣に考え、人間の限界を直視したうえで、社会の展望を見据えていくことが必要であると思う日々です。

所属議員紹介

牛丸仁志（波田・1期）：

- 総務委員
- 市役所新庁舎建設特別委員
- 交流部会副部会長



▲人と防災未来センター視察
2020.1.26(月)市

古沢明子（梓川・1期）：

- 経済地域副委員長
- 中核市移行特別委員
- 広報部会

村上幸雄（笛賀・3期）：

- 議長
- 総務委員
- 基幹博物館建設特別委員
- 政策部会

中島昌子（四賀・3期）：

- 監査委員
- 教育民生委員
- 市役所新庁舎建設特別委員
- 広報部会

上條俊道（和田・4期）：

- 前議長
- 教育民生委員
- 中核市移行特別委員長
- 交流部会

柿澤 潔（里山辺・5期）：

- 元議長
- 建設環境委員
- 基幹博物館建設特別委員長
- 政策部会